



1年間、昭和小学区のいろいろな場所に出掛けました。昭和地区は、自然豊かで、子どもたちが心をどきどきわくわくさせながら遊ぶことができる場所がたくさんあります。「ここでどんなことができるかな」と職員が下見をして、安全確認をしながら行先を決め、出掛けて来ました。学校に行っても、大きくなっても「ここで遊んだな」「楽しかったな」と覚えていてほしいと思います。来年度は維新小学区も園区になります。地域の人にどこに行けばどんな木があり、どんなことをして遊ぶことができるかを尋ねながら、新しい行先を探していきたいと思います。そのような場所があれば、ぜひ教えてください。

【こんな所に出掛けたね】



【美袋地区の田】 れんげは咲いていなかったけれど、広い田の中を「よーいどん」。草の中でかくれんぼもしました。



【美袋地区の田】 同じ田で5年生が田植えや稲刈りをする様子を見に行きました。「よーいどんした田んぼがどろどろになってる」5年生は刈り取った稲を園児の目の高さに合わせて見せてくれました。



【春の遠足 林松寺】 広い境内で鬼ごっこやはないちもんめ。大きな鐘も鳴らしたね。



【下倉 川遊び】 地域の人が草刈りや川の中の手入れをして迎えてくださいます。魚やカニを捕まえて大喜び。カニは廊下の水槽で元気に過ごしています。



【槻 土手滑り】 優しいコースとチャレンジコースを紹介しましたが、気が付くと全員チャレンジコースで大歓声。



【荒神様の先には・・・】 洞窟があります。「勇気のある人は奥の壁にタッチしよう」と恐る恐る前に進むと、中からコウモリが飛び出して・・・。一番心に残ったようです。



【日羽八幡神社】 伯備線に乗って一駅。駅は高い場所にあり、道路や家がよく見えました。想像を膨らませて探検をして遊びました。



【高梁図書館へ】 伯備線に乗って2駅。館長さんが備中松山城を教えてくださいました。たくさんの絵本を選んで見たりしました。